

こんな会社に幸せはない

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

「こんな会社に幸せはない」これは13年前、当社に入社した当時、幹部から言われた言葉です。いろいろな部署に研修に入り、現場の人やスタッフの不平不満を聞き、経営幹部に「従業員満足を上げることできないだろうか？」と質問したら、「幸せにするには、給料上げないと無理でしょう。(給料の安い)こんな会社に幸せはない。」が回答でした。しばらくは入社した事を後悔しました。「社員を幸せにできない会社なんて存在意義がない」と。



代表取締役社長 吉田治伸

しかし、何度か現場にいき、作業する度に残念ながらたくさんの「幸せ」を感じる事ができました。清掃であれば、仕上がりがうまくいった時の喜び、警備であれば、ポーズが決まった時の満足感、お客様やユーザー様に「ありがとう」とか「良い仕事」と言われた時のうれしさ、頑張ってくれる仲間への感謝、・・・「おいおい、この仕事楽しいよ」です。

3Kの仕事だからこそ、自分の給料以上の仕事をしてやろうと思って取り組んだら簡単にお客様は感動してくれました。「感動」は良い意味でお客様の期待を裏切る事です。そして感じた事は、我々の仕事は社会貢献度も環境貢献度も高い尊い仕事だという事です。

この会社を悪くしていたのは、「給料分だけ働けばいいんだろ」という心の貧しい、いい加減で他人事の幹部たちでした。

低迷していた会社は見違えるように変わり、今は「うれしい」考え方の社員が増えてきました。会社存続は、50年で7%、100年になると0.2%だそうです。

この気分の良い仲間で100年にチャレンジしたい。皆さんとならできそうな気がする。新緑の清々しい気候の中、そんな事を思いました。